

## APDA 設立 25 周年に寄せて

参加者からの感謝

参加者代表

アフマッド・フスニ・ビン・モハマッド・ハナズラー議員（マレーシア）  
国際貿易工業副大臣

アジア・太平洋州の国会議員を代表し、この記念すべき APDA 設立 25 周年を心よりお祝い申し上げます。APDA が設立された 1982 年、人口問題がまだ公然と取り上げられていなかった時代に、APDA が先導をとってこの問題に取り組んだことは特筆すべきことです。この 25 年間、APDA のご尽力により、アジア・太平洋州地域は人口と開発に関する分野でめざましい進展を遂げることができました。

アジアの合計特殊出生率（TFR）は 1982 年の 4.0 から現在の 2.5 まで減少し、人口の安定化は大きく前進しました。人口の安定化は、持続可能な開発の必要条件であり、ミレニアム開発目標（MDGs）の一つでもあります。現在、アジアの多くの国が経済的・社会的発展を享受しておりますが、これは各国における国会議員活動とそれに対する APDA の支援なくしてはなし得なかったでしょう。

APDA と国際人口問題議員懇談会（JPFP）はこの 25 年間、アジア・太平洋州地域のみならず世界中の人口と開発に関する議員連盟、国内委員会と協力し、啓発活動と議員活動の推進において重要な役割を果たされました。また、APDA が様々な地域で行っている人口と開発に関する調査研究成果は、私たちの活動に指針を与えるものとなっております。

APDA は、1994 年の ICPD 行動計画、1999 年の ICPD+5、ミレニアム開発目標の 8 つの目標の推進においても積極的に貢献され、AFPPD 議長事務所、JPFP 事務局としても、精緻かつ効率的な活動を展開してきました。今後も、アジアの国会議員活動の推進と持続可能な開発の達成のためにご尽力いただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、日本政府、UNFPA、IPPF の多大なる支援にお礼申し上げます。また、故佐藤隆・元 APDA 理事長、中山太郎・APDA 理事長、福田康夫・AFPPD 議長、清水嘉与子・APDA 副理事長、谷津義男・前 AFPPD 議長、APDA 事務局の人口と開発に関する国会議員活動における功績を称えたいと思います。

APDA の支援と協力のもと、私たち国会議員は人類の明るい未来の確固たる基盤を築けることと確信しています。

ありがとうございました。